

令和2年度 第7回立川市幸学習館運営協議会 議事録

(第6期 第7回)

開催日時 令和3年1月18日(月)・午前9時30分～11時40分
開催場所 幸学習館1階 第一教室
出席委員 柴田彩千子(東京学芸大学 総合教育科学系生活科学講座 准教授)
古川 智子(立川市社会福祉協議会)
(敬称略) 伊藤 博(青少年健全育成幸町地区委員会)
春日 駿兵(立川市幸児童館館長)
西村 一治(立川市文化協会)
竹内 英子(地域学習館の利用者の代表)
大根田和美(立川市生涯学習市民リーダーの会)
(欠席2名)
地域学校コーディネーター
天野 清一(第八小学校)、井上すみれ(幸小学校)
事務局 柳 直昌(幸学習館係長)
根本 まゆみ(幸学習館会計年度任用職員)(書記)

会議の傍聴 公開
傍聴者の数 0名

資料

- 1 令和2年度第6回幸学習館運営協議会議事録案
- 2 令和3年度日程(案)
- 3 チラシ

1 会長あいさつ

立川のコロナ感染者が増えてきた。事業は休んでいる。

2 事務局報告

- ・緊急事態宣言発出に伴い、対応をしている。学習館は夜間の貸し出しを中止している。日中の講座等は開催している。ただし、食事を伴う講座は中止している。職員は、在宅勤務を含めた、交替勤務となる。
- ・生涯学習推進センター(幸学習館)主催事業

◎かわせみ祭2021について

柳→こういう状況の中での2月の説明会が行われるが、その際に、かわせみ祭の実施に関して説明をしたいので、この場で、意見を頂戴したい。特に舞台発表が心配されているところであり、今までのような観客の数では難しいと思われる。

竹内委員→窓を開けて、移動観覧席で人数を制限するのはどうか。発表したいという気持ちを尊重したい。

伊藤委員→来場者の履歴管理等、学習館側の負担がたいへんになるのでは。

古川委員→出場者の入れ替わりを考えればいいのではないか。

春日委員→観客を関係者1名にするなど、人数制限をするのではいいのではないか。

大根田委員→関係者1人など、観客を決めてはどうか。出場者の出入りを別々にして、観客を制限する。

西村委員→客の数を減らす。

伊藤委員→2/13(土)の説明会で、お友達をしぼってもらうなど、人数を制限することを言った方がよい。定員を超えたら人数を規制する。

柴田委員→入退室をしっかりとすれば大丈夫なのではないか。声を発するときはマスクをするなど徹底する。

古川委員→日にちを増やしてはどうか。

竹内委員→2/1の次の地運協で、もう一度提案してもらいたい。それまで、学習館の意見を固めて欲しい。動きの動線、人数制限など考えて、やれる方向で考えていきたい。

◎地域学校協働事業について

井上さん(幸小学校地域学校コーディネーター、以下敬称略)

→放課後さいわい塾を実施している。1クラス5名程度で、少人数での指導を継続的に行っている。ご年配の方、学生さんなど、有償ボランティアで行っている。学力の問題は、家庭の問題に深く関わっている。教材は東京都のベーシックドリルを使用していて、1学年下のものを学習している。

柳→地域へのニーズがあれば、今後考えていきたい。

古川委員→ボランティアになるには面接などあるのか。

井上→副校長の事前面談がある。

伊藤委員→幸小学校の学力に関しては驚いた。このさいわい塾は学校から頼まれているのか。

井上委員→学校からの要請があった。

西村委員→学力に関しては時代の問題と親の問題があると思う。

柴田委員→家庭教育に関わるのは難しい。1つ下の学年ではなく、もっと下の学年から学習するといいと思う。伸びしろをほめてあげる、認めてあげる、ということは大切だと思う。ボランティアの関しては、近隣の学生に声を掛けたい。

◎催し物事業 ロバの音楽座コンサート 1/30(土) 14:00

定員50名で実施する。現在、60名近く応募がある。感染症対策をこれから考えていく。

参加できる委員→竹内委員、伊藤委員、西村委員、大根田委員

◎市民科講座 ころを傾けて聴こう～傾聴のおはなし

1/13、1/20(水) 13:30～15:30

◎多文化共生・国際理解講座「海外ルーツの子どもの学び～Y S Cグローバル・スクールの取り組みより～」

2/10（水）14:00～16:00

◎誰でもコンサート 2/27（土）13:00～

2/1（月）の地運協に高松学習館の職員が打ち合わせのため出席する。

参加できる委員→竹内委員、西村委員、大根田委員

3 議 事

(1)「令和2年度第6回運営協議会議事録」の承認

(2) 事業について

・かわせみカフェについて（ふりかえり）

柴田委員→コロナ禍の中でありながらも、ご協力いただきありがとうございました。参加者が笑顔で帰れたのが印象的だった。消毒に関して、もう少し臨機応変に対応すればよかった。今回チラシを小学校、児童館、保育園に配布してもらい、それを見ての参加者が多かった。交流という意味では、会話ができず残念だった。見守りの必要な対象者にも応じることができた。準備、誘導などしてもらい、密にならずにイベントができた。

伊藤委員→人数が少ない中、学生さんが一生懸命やっていた。スタンプラリーに参加して、全部回れた。

古川委員→学生さんがよく準備していた。学生さんのコミュニケーション力があつた。

春日委員→コロナ禍の事業の実施という点では、参考になった。児童館の子が参加していて、喜んでいて。

根本→コロナ禍で、皆さん一致団結して、対策ができて良かった。学生さんがとてもがんばっていた。最後のお土産を渡す場所に学生さんがいなかったのも、受付の職員が忙しかった。

柳→学習館の全館貸し出しをして良かった。今後もこのような形で進めたい。

大根田委員→参加者が少なかつたと思う。

竹内委員→最後のお土産を渡すところで、お母さんにもあげたらとても喜んでいて。ほのぼのとした感じがした。名前を書いて、箱に入れたのは良かった。実際にやることで見えてきたものがある。他で活用できるのではないかと思う。

柴田委員→大人のかたの参加者が少なく、残念だった。保育園でチラシをもらって来てくれた未就学児のご家庭が多かつた。学習館に一度も来たことがない方もいて、きっかけができた。次につなげるようにしたい。

・子どもおやつ作り教室について 2/20、3/6（土）14:00～15:30

伊藤委員→緊急事態宣言により、飲食を伴う講座の自粛により、2/6（土）は中止とした。メニューは2/20がチョコ・スコーン、3/6がケーキサレとなった。

・来年度日程案について

→了承をいただく。

4 各委員より報告

伊藤委員→ミニ門松作り講座に参加した。立派な門松ができた。次回も参加したい。

竹内委員→門松を外に置いて、長く楽しめた。

大根田委員→1/16（土）に竹とんぼとことり笛の講座を行った。

5 地域学校協働事業について

天野→第八小学校では、コーディネーターとしては、今年度一度しか活動していないが、今後新しいものが下りてくると思う。

柳→以前、第八小学校の校長先生から、学習館と何かできたらという話をいただいた。学習館の壁に児童の作品等を展示出来ればと思っている。幸小学校からは、新規で何かやるのは難しい部分があるとのことだった。

竹内委員→児童公園のお掃除のときに出る落ち葉が小学校の役に立てればと思っている。

柳→もう一つのモデル館の西砂学習館では、夏休みに学習館に来てもらう催しを行っている。それを広げてこれから考えていくとのこと。

柴田委員→都内の参考事例がホームページに載っている。

天野→今日のこのような会議に校長先生、副校長先生にきてもらいたい。

古川委員、柴田委員→学習館で行われた講座で学んだ人が、学校支援に関われればいいと思う。

井上→学習した人の力を還元していくのがコーディネーターの役割りの一つだと思う。

柳→行政は学校の中になかなか入りづらいため、コーディネーターさんの力を通じて、コミュニケーションを取りたい。

古川→地運協として、ボランティアを養成するような講座を開くのはどうか。

大根田委員→地域の役に立ちたいと思って、子どもたちと関わっている。子どもと仲良くするのが一番。

伊藤委員→幸小学校では放課後子ども学習室は開いているのか。

井上→開いている。

伊藤委員→学力向上一本にしぼったらどうか。

竹内委員→このように毎回のように話をしていきたい。さいわい塾のボランティアさんに応募してもらいたい。また、この会議にこれからもコーディネーターさんに出席願いたい。

6 2/13（土）の利用者懇談会、かわせみ祭説明会に参加できる委員→竹内委員、伊藤委員、西村委員、大根田委員

7 その他

・次回の開催日：2月1日（月）9:30～11:00 幸学習館第1教室